

まちのわだい

民謡は心のふるさと

大河原町合併60周年記念事業
NHKラジオ「民謡をたずねて」公開録音

今年は、大河原町と金ヶ瀬村が合併してから60年目の年にあたります。その記念事業の第一弾として、6月24日にえすこホールを会場に、NHKラジオ「民謡をたずねて」の公開録音を開催しました。観覧については事前の応募により、約500名の皆さんにご来場いただきました。

本番が始まると、NHK仙台放送局の島田政男アナウンサーのユーモアを交えた司会で会場を盛り上げた後、NHK紅白歌合戦にもゲスト出演したことがある、福島県浪江町出身の原田直之さんをはじめ、宮城県出身の佐藤寛一さんや白井幸子さんなど、6名の民謡歌手により東北の民謡16曲が披露されました。

来場者は、実際の公開録音の雰囲気味わいながら、昔から歌い継がれている懐かしい曲に、一緒に歌ったり、手拍子したりと、有意義な時間を過ごしました。

なお、今回録音されたものについては、平成28年9月3日、10日、17日の3日間、午後0時30分～0時55分にラジオ第1・NHK FM（全国放送）で放送されます。



大勢の皆さんにご来場いただきありがとうございました。

いつまでもお元気で

高山敬子さん 100歳おめでとうございます



長生きの秘けつは食べ物好き嫌いがいいこと!?

6月18日に100歳の誕生日を迎えた高山敬子さん(中町区)に、同月23日、町から敬老の意を表してお祝いがありました。

高山さんは、中央通り商店街で金物店を営んでいた高山家に嫁いでから80歳まで、看板奥さんとしてお店に立たれていたそうです。若い頃から裁縫や家事が得意で、92歳までは主婦業もしっかりこなした家庭を守ってこられました。現在は温かい家族に見守られ、のんびり過ごされています。これからどうぞお元気で過ごしてください。

点字をもっと身近に

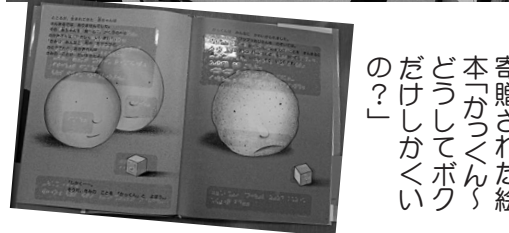
点字の絵本を駅前図書館に寄贈

6月30日、多くの町民に視覚障がいへの理解を深めてもらおうと、町内の点訳グループ「てんとうむし」と大河原町社会福祉協議会が協働し、点訳した絵本2冊を駅前図書館に贈呈しました。両団体はこの他、桜まつりのパンフレットや飲食店メニューなどの点訳事業も協働で行っています。

てんとうむし代表の竹川さんは「一人でも多くの視覚障がいのかたに絵本を読んでもらいたい。また、図書館を利用する子どもたちにも、点訳した絵本などを見てもらい、視覚障がいについて少しでも理解してもらえればいいと思う」と思いを述べました。



点訳した絵本が手渡されました。



今回点訳して寄贈された絵本「かまくら」はどうしてボクだけしかくいの？」

リサイクルステーションの利用について

おおがわりリサイクルステーション

場所：大河原町役場敷地内
利用時間：平日及び日曜日の午前8時30分から午後5時

金ヶ瀬リサイクルステーション

場所：金ヶ瀬公民館敷地内
利用時間：平日の午前8時30分から午後5時
日曜日の午前9時から午後5時

上谷リサイクルステーション

場所：大河原町福祉作業所さくら 駐車場敷地内
利用時間：平日の午前8時30分から午後4時

いきいきプラザリサイクルステーション

場所：世代交流いきいきプラザ敷地内
利用時間：平日の午前8時30分から午後5時
日曜日の午前9時から午後5時

※土曜日(おおがわりステーションを除く)・平日の祝日・年末年始はご利用できません。

利用対象：大河原町内在住のかた(営業所・事業所は除く)
収集対象：缶類、びん類、ペットボトル(キャップ類は除く)
汚れているものや、中身が残っているものは出せません。

リサイクルステーションの利用については、利用時間等が定められていますので、左記を確認の上、ルールを守ってご利用下さい。

小型家電や衣類等回収事業

平成26年4月から3R運動(※1)推進事業のひとつとして、衣類などの回収を実施しています。平成27年度は2回実施しており、回収状況は次のようになっています。

第1回(平成27年5月23日)
搬入者数 約300名
搬入量 衣類 3・12ト

第2回(平成27年11月28日)
搬入者数 約350名
搬入量 衣類 3・53ト



回収された衣類は、トラックに山積み

平成28年度も既に1回目を実施しており、大勢のかたに衣類などの搬入にご協力をいただいております。

搬入量 衣類 3・83ト
小型家電 4・39ト

(※1) 3R(リデュース、リユース、リサイクル)運動とは、リデュースが減らす、リユースが繰り返し使う、リサイクルが再資源化するという運動のことです。

次世代型住宅補助制度

町ではこのほか、地球温暖化防止の対策と災害に強い住宅の推進を図るため、平成26年4月より「次世代型住宅補助制度」を開始しています。この制度は、太陽光発電設備や蓄電池などの設置費用

の補助を行うもので、平成27年度については、合計46件の補助を行っています(図2)。

平成28年度についても引き続き補助を行っており、設置期間が平成28年1月1日から平成28年12月31日までのものが申請対象となります。

町民の皆さん一人一人の心がけで、正しいごみの分別や3R運動などに取り組みながら、環境に優しいまちづくりが実現します。詳しくは下記へお問い合わせ下さい。

平成27年度次世代型住宅(スマートハウス)補助実績 (図2)

<p>住宅用太陽光発電設備</p> <p>補助件数 27件</p>	<p>定置用蓄電池</p> <p>補助件数 1件</p>	<p>家庭用燃料電池(エネファーム)</p> <p>補助件数 1件</p>
<p>高効率給湯器(自立型・ハイブリット型)</p> <p>補助件数 3件</p>	<p>HEMS(家庭用エネルギー管理システム)</p> <p>補助件数 2件</p>	<p>LED証明機器</p> <p>補助件数 12件</p>